



三島良直

mi

shima

yoshi

nao

東京工業大学 名誉教授/前学長

2012年に学長に就任し、後に東工大平成の改革と言われる大きな改革を実行した。改革の内容は、1) 教育の質の改革、2) 研究力強化へ向けた改革、3) そして改革推進のために必要なガバナンス改革である。本講演では主として「教育の質の改革」について述べるが、その理念は「学生が在学中に自らを磨き、将来への夢と志を育むための教育システムとプログラム」を提示し、そして「高校までとは全く違う大学での学び方を初年時に実感できる仕組みを構築」することにあつた。さらに、「リベラルアーツ教育を重視し、多角的なもの見方とグループワークにおける意見交換を通じて自分の意見を持ち発言する力を養成する」とともに、「留学等様々な経験に挑戦する気概を育てる環境」を提供することにあつた。またこれらを実現するためには「学生一人一人が学士課程、大学院課程を通して、どれだけの能力と自信を身に付けて社会人として送り出すことができるか」という教員側、大学側の姿勢が非常に重要である。これらの理念に向けた様々な改革の内容について述べる。

2023.5.31 Wed. 13:15—14:15

オンライン配信

対象

京都工芸繊維大学教職員、京都工芸繊維大学博士課程学生、名誉教授、同窓会、産学連携協力会会員企業、京都クオリアフォーラム参画機関

申込方法

専用Webフォーム[<https://www.kit.ac.jp/entry/view/index.php?id=285882>]

申込締切

5月22日[月]

よりお申し込みください。----->

